

化学／繊維／金属部会活動概況報告

化学／繊維／金属部会長
中島 泰孝



1. はじめに

当部会は、化学部門 36 名、繊維部門 4 名、金属部門 22 名、合計 62 名の会員で構成されている。地域別には岡山 15 名、島根 2 名、鳥取 5 名、広島 24 名、山口 14 名である。以下に本年度の主な活動状況を報告する。

2. 2019 年度の活動状況

2-1 基本事業の概要

当部会では、幹事 18 名（内 部会長 1 名、副部会長 5 名）を中心に活動している。幹事は、地域別には広島 11 名、山口 4 名、岡山 3 名。毎年度の計画・実施については幹事会（年 2 回）、例会（年 1 回）、事業別の担当者会議等で討議して決めている。2019 年度の基本的な活動は前年度までとほぼ同様であるが、①部会主催講演会、②工場見学会、③Web 中継である。

2-2 事業の概要

i) 講演会（7 月 6 日実施）

当部会主催の講演会は、毎年 7 月の土曜日開催している。1 月の例会で講演会日程と運営委員を決めて準備を行っている。講演テーマは化学、繊維、金属各部門分野から各 1 件を目標とし、講師は、基本は外部講師 2 名、部会内部講師 1 名としている。

今年度の講師と講演テーマは以下の通り。

- ①東北大学金属材料研究所教授 正橋直哉氏
「インプラント用チタン合金の表面改質による骨伝道性改善の研究」
- ②愛媛大学紙産業センター教授 内村浩美氏
「お札の技術と新たな紙製品開発の可能性」
- ③化学部門技術士 伊藤由実氏
「プラスチックによる海洋汚染とその対策についての提言」

今年度は、昨年の岡山に加えて山口へも Web 中継を行った。当部門内外から多くの出

席を頂き、参加者は 66 名（広島 49 名、岡山 8 名、山口 9 名）で盛況であった。（写真参照）



ii) 3 部会合同工場見学会（9 月 20 日、13 日実施） 今年度の計画・実施は電気・情報当部会が担当した。見学先は中国電力島根原子力発電所であった。参加者は 2 日間合計で 49 名。電気部会の関係者のご努力により貴重な見学会となった。

iii) Web 中継

今年度は、諸事情によりより実施できていない。幹事を中心に、なるべく時間の都合をつけて、取り組んで行きたい。

3. 今後の予定

11 月 30 日の中国本部広島例会の発表会で、櫻井技術士が発表予定。演題は「古代から現代までの製鉄技術と SDGs」 1 月 18 日には、全員参加の部会例会を行い、来年度の計画を決める予定。来年度は各部会担当の副部会長を中心に、統括本部および会員各位との連携を深め、部会活動の活性化を目指したい。